
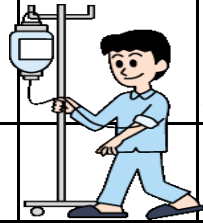




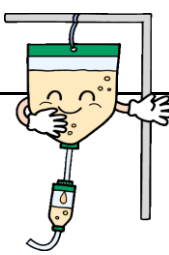




# <胃切除術を受けられる方へ>

\*入院中のおおよそのスケジュールです。  
参考にしてください。

	手術が決まったら	手術前日	手術当日		手術後1日目	2~3日目	4~5日目	6日~7日	8~10日
説明	☆手術について説明いたします。 ・全身麻酔について ・用意していただくもの ・大まかなスケジュール ・トライポールのやり方について ☆禁煙しましょう。 ☆歯科受診の確認	☆麻酔科医から麻酔について説明と問診があります。  ☆主治医から本人、ご家族の方へ、手術についての説明があります。(説明後、手術同意書を提出していただきます。)	手術に行く前	手術が終わったら ☆主治医から手術結果についてご家族に説明があります。	☆動くことが、腸の働きを良くし体の回復を早めます!! 頑張って動きましょう。				☆退院です
検査	血液検査・心電図 レントゲン写真 腎機能検査・肺機能検査				☆血液検査 ☆胸腹部写真		☆歯科受診 ☆胃透視		☆退院前に栄養士・看護師から食事や生活について説明があります。
処置	☆体重測定  	☆手術部位の除毛をします。 ☆お臍をきれいにします。 ☆弾性ストッキングのサイズ合わせをします。  	☆装飾品、義歯(ブリッジ等含む)、湿布、コンタクト、補聴器を外します。 ☆手術衣に着替え点滴を始めます。 ☆鼻から胃へ管を入れます。 ☆ベッドで手術室に入ります。	☆背中から痛み止めの管が入ります。 ☆尿の管が入ってきます。 ☆酸素マスクをつけます。→ ☆心電図モニターをつけます→ ☆深呼吸をして痰を出すようにします。 ☆創部のガーゼが汚れたら交換します。 ☆お腹に管が入っています。 ☆足にマッサージの器械をつけます	☆朝8時にはずします。 ☆回診時はずします。 ☆手術後7日目まで1日4回検温をします。 ☆鼻の管を抜きます ☆傷は創傷被覆剤を貼っています。抜糸も不要です。	☆痛みの具合を麻酔科医がお聞きし、状態により背中中のチューブを抜きます。 ☆背中中の管が抜けたら尿の管を抜きます(※その後は尿をためて頂きます。)		☆10日目まで1日2回検温します。	☆7日目に体重測定をします。
点滴注射薬	☆常用薬の確認をいたします。  	☆夜8時頃下剤を飲みます。	☆点滴を始めます。		☆鎮痛剤がです	☆胃消化剤がです		☆点滴は終了です	
食事	☆食事は摂取できます。  	☆夜9時以降絶飲食となります。	口が渴いたら・・・ 氷片・あめ・ガムはよろしいです♪		☆水分摂取できます	☆流動食がです ☆全粥食がです ☆米飯がです 6回食といい3食の他に10時15時におやつが出ます		☆米飯がです →希望があれば全粥のままでもかまいません	
安静	☆自由			☆ベッド上で足を立てたり、体の向きを変えたりできます。	☆座ってみましょう!	☆始めは大変ですが、ゆっくり歩いてみましょう!			
清潔	☆入浴可能です。	☆入浴・洗髪します。(除毛後)	☆朝いつもどおり洗面と歯磨きをして下さい。	☆麻酔が完全に覚めたら、うがいが出来ます。	☆蒸しタオルで体を拭きます。	☆お腹の管が抜けた日よりシャワー・入浴が出来ます。			
備考	☆栄養士が食生活について聞き取りにきます。		☆手術中ご家族の方は病室、またはデイルームでお待ちいただきます。	☆ナースステーション前の回復室に入ります。	☆元の病室にもどります  ☆トライポールの本番です! 肺炎防止のため深呼吸をし痰を出すよう頑張りますよ!	☆食事はよく噛んでゆっくり食べましょう。   ☆食事、排便の調整がとれたら、そろそろ退院の準備です。頑張りましょう!			

私たちは、患者さまが最良の状態です手術を受けられ、また、手術後は順調に回復し安心して退院して頂けるようお手伝いさせていただきます。

ご質問などありましたら、遠慮なくお話し下さい!

盛岡市立病院 6階病棟 外科チーム